

目標達成計画

目標達成計画は、自己評価及び外部評価結果をもとに職員一同で次のステップへ向けて取り組む目標について話し合います。

目標が一つも無かったり、逆に目標をたくさん掲げすぎて課題が焦点化できなくならないよう、事業所の現在のレベルに合わせた目標水準を考えながら、優先して取り組む具体的な計画を記入します。

【目標達成計画】					
優先順位	項目番号	現状における問題点、課題	目標	目標達成に向けた具体的な取り組み内容	目標達成に要する期間
1	26	現在、モニタリングを3ヶ月に1回行い、サービス計画に活用しているが、より良いケアの実践を行うため、密なモニタリング(月1回)を、全スタッフで実施する必要がある。	全スタッフがモニタリングを実施する事で、共通認識や意識が高まり、質の高いケアを提供する事が出来る。	<ul style="list-style-type: none"> ・モニタリングの意義を再度全スタッフで理解する。 ・利用者個人ごとに担当者が配置されている為、各担当が責任を持って取り組む。 ・月1回は実施し、必要に応じて計画の見直しを行う。 	12ヶ月
2	23	現在、活用しているアセスメント(包括的自立支援プログラム)に加え、センター方式を部分的に活用し、さらなる利用者の思いや希望、意向の把握に努める必要がある。	利用者の思いや希望、見えにくい部分の把握を行う事が出来る。	<ul style="list-style-type: none"> ・センター方式の勉強会の実施。 ・センター方式を理解したうえで、取り組んでいく。 ・把握した内容を全スタッフで情報の共有を行い、意思の統一を図る。 	12ヶ月
3	40	食事は、スタッフ1名が検食として一緒に食事を摂っているが、他スタッフは、食事時のケアや見守りを行っている。その為、スタッフと利用者が共に食事を楽しむという事は出来ていない。	スタッフと利用者が共に食事を楽しむ環境を整える事が出来る。	いかにしたら、全スタッフが利用者と一緒に食事を摂る事が出来るかを話し合い、実行につなげる。	12ヶ月
4	35	防災訓練は、年2回実施している。現時点において、地域の参加が得られていない。	訓練の際は、近隣の方々にも参加してもらい、ホームの状況を知ってもらうこと、今後の協力体制が取れる。	<ul style="list-style-type: none"> ・運営推進会議の際、左記内容を説明し、理解を得る。 ・実施前、案内書類等を用い、参加を呼び掛ける。 	6ヶ月
5	4	運営推進会議の開催が、平均して3ヶ月に1回となっている。	2ヶ月に1回は、運営推進会議を行う事が出来る。	今後の会議については、2ヶ月1回開催とする。	2ヶ月
6	1	事業所理念の振り返りが出来ていないため、年1回は全スタッフで取り組む必要がある。	年度初めには、理念の振り返りを行い、ホームのあり方を全スタッフで再認識できる、	<ul style="list-style-type: none"> ・年1回会議にて、理念の振り返りを行う。 ・ホームのあり方を全スタッフ再認識し、ケアに取り組む。 	12ヶ月

注)項目の欄については、自己評価項目のNo.を記入して下さい。項目数が足りない場合は、行を挿入してください。